

あな
たの
未来
に
可能性
を



2025年4月開設予定 植草学園大学看護学部設置構想
※設置計画は予定であり変更となる場合があります。

2025年4月開設予定 植草学園大学看護学部 設置構想

植草学園は、徳育(心の教育)を大切に、共生社会(インクルーシブ社会)の実現に貢献して活躍できる人材を育てることを理念としています。誰もがその人らしい暮らしを続けることのできる共生社会の実現には、医療の充実、特に医療を支える看護職の役割が重要です。そこで植草学園大学では、あらゆる成長発達段階および健康状態にある人々、さまざまな環境下で生活する人々に対して、その人らしい暮らしを続けていくことのできる地域共生社会の実現に向けて貢献できる看護師・保健師の育成をめざすこととしました。

看護学部は、生命と人権を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的かつ論理的思考に基づいて主体的に行動できる、専門的知識・技術を修得した看護師・保健師を養成します。



学部の概要

開設時期 2025年4月
開設場所 植草学園大学 千葉医療センター内 椿森キャンパス
小倉キャンパス
修業年限 4年
入学定員 80名(予定) 収容人数 320名(男女共学)
取得学位 学士(看護学)
取得資格 看護師国家試験受験資格
保健師国家試験受験資格(保健師は学内選抜による定員設定あり)
◎保健師免許取得後、申請により養護教諭二種免許、
第一種衛生管理者免許が取得可能



植草学園大学看護学部の特色

1 これからの時代に求められる 看護職(看護師・保健師)を育成します

人々の多様性やその人らしさを大切にする看護を実践するために、『ひと・暮らしを見つめ、考える授業』を全ての科目において展開します。複雑で困難な健康問題をもつ人々が増えるなかで、『人の身体とこころ、取り巻く環境について、最新の知識と確かな看護援助技術を統合的に修得するカリキュラム』を構成し、段階的に学びを深めます。ICTの活用も含め、『看護の対象者の情報やニーズを的確にとらえて分析し、援助に役立てる手段と技能』を学びます。医療機関や地域ケアの様々な場で実践される看護とそれぞれの連携を講義、演習、実習で学び、『看護の可能性を広げ、自分の将来を選び取るキャリア力』を1年次から4年次まで系統的に培います。

2 国立病院機構千葉医療センターとの包括連携協定を いかした、豊かな学習環境を提供します

千葉医療センター敷地内に看護の専門を学ぶキャンパスを設置し、技術演習や病院実習の拠点とします。千葉医療センターと包括連携協定を結び、看護学部学生の教育や実習、研究に千葉医療センターの全面的な協力を得るとともに、看護師の卒後教育や看護への協力・支援をしていきます。県内のその他の国立病院機構等においても授業や病院実習への協力を得て、看護実践、研究、就職など多面的に相互協力関係を築きます。

3 地域とつながりを大切にした教育を行います

地域共創ケアセンター(仮称)を開設し、サロン(交流の場)、健康相談、健康教育、特別展などの企画と実施を通して、地域の住民や様々な専門職とコミュニケーションをはかり、健康・生活についてともに考え、学び合いながら成長する態度・方法を身に付けます。この学習は必修科目(地域共創ケアI~IV)として1年次から4年次まで、段階的に進め学びを深めます。実習は千葉医療センターをはじめ、千葉市または近隣市町村の施設・地域を中心とし、身近な「地域の特色や健康問題」について考え、必要とされる看護を提供できる看護師・保健師を育てます。

卒業後の進路

大学と包括連携協定を結ぶ千葉医療センターのほか、県内の国立病院機構や地域ケアにかかわる福祉や行政の分野での就職を支援します。また1年次から国家試験対策に向けた学習支援を計画的に実施します。

- 就職先の例
- 病院・診療所
 - 訪問看護ステーション
 - 社会福祉施設(高齢者施設、児童福祉施設)
 - 自治体の保健所・保健センター
 - 地域包括支援センター
 - 小中高等学校(養護教諭)
 - 一般企業 など

看護学部 アドミッションポリシー

次のような資質をもつ人にぜひ入学してもらいたいと期待しています。

配慮ある態度

看護職をめざす者としてふさわしい品格、礼節、モラル、思いやりを備えており周囲に配慮ある態度がとれる人

高い志

人間の生命や健康に関心があり、看護および保健医療福祉の発展に貢献する意志がある人

人間・健康 社会・環境 への関心

人間の生活と健康、社会環境との関連に関心がある人

確かな 学力

専門教育を受けるにふさわしい基礎学力を備えている人

学ぶことへの 意欲

専門性の高い知識・技術の修得にあたり、自主的・積極的に学ぶ意欲と情熱がある人

遂行力

勉学・学修上の困難に直面したとき、それを乗り越えるための努力ができる人

自己管理力

自身の生活や健康の管理を行い、心身ともに健やかに学生生活を送ることができる人



アクセス

看護技術の演習設備をもち、実習の拠点となる「千葉医療センター内 椿森キャンパス」と、教育・保育・リハビリテーションを学ぶ他学部生と共に過ごす、緑に囲まれ自然豊かな「小倉キャンパス」で学びます。

植草学園大学 千葉医療センター内 椿森キャンパス

千葉市中央区椿森 4丁目 1-2

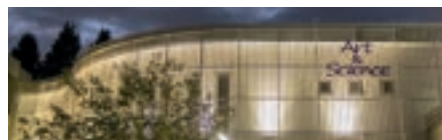
- 千葉都市モノレール千葉公園駅から徒歩約 6 分(約 0.6km)
- JR 東千葉駅から徒歩約 9 分(約 0.7km)
- JR・京成 千葉駅(千葉公園口)から徒歩約 18 分(約 1.4km)
- 千葉内陸バス「国立千葉医療センター」行き 千葉駅から約 11 分



植草学園大学 小倉キャンパス

千葉市若葉区小倉町 1639番3

- 千葉都市モノレール千城台北駅から徒歩約 10 分(約 0.8 km)
- ちばフラワーバス「植草学園大学」行き 都賀駅から約15分 千葉駅から約35分



お問い合わせ先 植草学園大学 看護学部 設置準備室

〒264-0007 千葉市若葉区小倉町1639番3

電話 043-239-2700(直通)

Email n-junbi@uekusa.ac.jp

植草学園大学